

換気扇の お掃除裏技術

換気扇やレンジフードのお掃除は、キッチンのお手入れで一番苦労するところ。

特に換気扇内部の油汚れは、べとべとしていてなかなか落とすことができません。

今回は、そんな面倒で頑固な汚れを簡単に落とす方法をご紹介します。

油汚れには重曹がおススメ

普段のお掃除には重曹水を使用します。

大さじ2杯の重曹と、500mlのぬるま湯を入れて混ぜ合わせた重曹水をスプレーし、拭きとつてあげましょう。フィルターは、重曹を溶かした液につけ込んで、磨いてあげましょう。

重層のかわりに炭酸塩を使用してもOK！

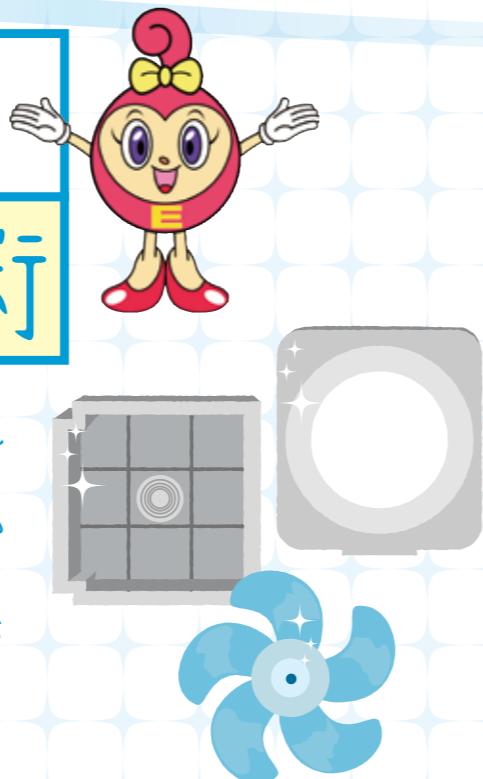
スプレー瓶に水500mlに炭酸塩小さじ2を溶かして油汚れに吹きかけます。あとは軽く水拭きでOK。頑固な汚れなら熱湯に炭酸塩をたっぷり入れてつけ置きすると落としやすいですよ。

他にも日々のこんな努力が大切です！

換気扇のお掃除は、3か月くらいの間隔で定期的に行うとベストです。

さらに換気扇のお掃除の仕上げに、柔軟剤や自動車用のワックスを薄く塗っておけば汚れがつきにくくなり、次の掃除も楽になります。

換気扇用のフィルターやパックを使用する場合も定期的に交換しましょう。



洗剤を使わずに換気扇の油汚れを落とす裏技

PART.1

ドライヤーを「強」にして、油汚れの部分に熱風を30秒間あてる。

飛び散った油汚れは冷えてしまうと固まって取れにくくなっているので、ドライヤーの熱であたためると取れやすくなります。熱風をあてたら乾いた布で汚れを拭き取ります。

水で絞った布では油と水が反発して拭き取れないで、必ず乾いた布で拭き取ってください。

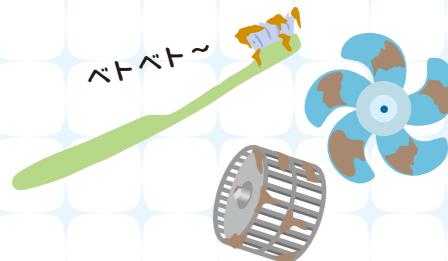


PART.2

中位の油汚れなら、ボロ布に食用油をつけて拭くと、汚れが油になじんでキレイに取れます。最後はから拭きして余分な油を拭きとつて下さい。

こんなことありませんか？

シロッコファンのヒダのスリットの油を落とそうと歯ブラシで触ると今度は歯ブラシがべとべとになって使えない……。



そんなときは…

汚れが特にひどい部分に小麦粉をまんべんなくたっぷりと振りかけます。しばらくすると小麦粉が油をどんどん吸収し始めてしっとりとしてきます。

ここでもう一度小麦粉を振りかけます。あとはコロコロと小麦粉と一緒に油を落とします。

ポイントは初めに水で濡らさないことですよ。

